減災対策・流域治水プロジェクトの実施状況（小瀬川）

【実施状況の凡例】●：完了、○：実施中、△：検討中

赤文字：前回調査時からの変更部分

フォローアップ項目		大竹市		廿日市市		岩国市		和木町		広島県		山口県		広島森林管理署		森林整備センター		広島地方気象台		下関地方気象台		国土地理院		弥栄ダム管理所		太田川河川事務所		オブザーバー 中国電力㈱	
		流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策
①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策																													
流域治水プロジェクトにおける取組項目	**減災に係る取組方針**における取組項目																												
広島県大竹市・山口県和木町の工業地帯を高潮浸水被害から守る堤防整備、耐震対策　等	■洪水を安全に流すためのハード対策の促進																												
	1 堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）																							○					
	2 高潮整備																							○					
小瀬川の浸水被害からまちを守る堤防整備、堤防強化等	1 堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）																							○					
利水ダム等（弥栄ダム、小瀬川ダム、渡ノ瀬ダム）における事前放流等の実施、体制構築	■洪水調節施設等の効果的・効率的な運用																												
	39 下流河川の被害を軽減するため、流入量予測の精度向上等による更なる効率的な運用を実施									○		○												○	○	○		○	
	40 治水協定に基づいたダム管理者との連携及び統一的な運用																								○		○		
雨水幹線・雨水ポンプ場等の整備		△				○																							
森林の整備・保全、治山施設の整備				○				○		○				△		○													
砂防堰堤等の整備										○																			
②被害対象を減少させるための対策																													
流域治水プロジェクトにおける取組項目	**減災に係る取組方針**における取組項目																												
立地適正化計画における防災指針の作成		●																											
市街化区域内の土砂災害特別警戒区域を市街化調整区域に編入										○																			
③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策																													
流域治水プロジェクトにおける取組項目	**減災に係る取組方針**における取組項目																												
多機関連携型タイムラインの推進	■多様な防災行動を含むタイムラインの作成																												
	12 河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス 道路管理者等と連携したタイムラインの策定に着手		●				●		●		●		●						●		●				●		●		
	13 小瀬川水防災タイムラインの見直し	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○			○	○	○	○		
	14 リアリティのある水防訓練の実施		○				○		○		○		○						○		○				○		○		
マイタイムラインの作成支援	15 マイタイムライン等の作成促進	○	○	○		△	△	△	△	○	○	○	○					△	△	△	△		○			○	○		
防災教育の推進及び防災情報の効果的な発信・活用	■避難行動・水防活動に資する基盤等の整備（取組方針の柱①）																												
出前講座を活用した防災教育の推進	5 河川のリアルタイム映像の提供設備の検討																										●		
	6 行政機関の災害対応力向上のための地理空間情報の提供及び技術支援																						○						
	■防災教育や防災知識の普及																												
	16 想定最大降雨時による堤防決壊時、越水時の流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開																										●		
	17 「川の防災情報」や地上デジタル放送の活用促進のための周知																										○		
	18 出前講座等を活用した防災教育の推進		○				○		○		○		○						○		○		○		○		○		
	19 気象情報発信時の「危険度色分け」や「警戒級の現象」等の改善	○		○		○		○		○		○						○	●	○	●			○		○			
	20 防災気象情報の改善																		○		○								
	21 スマートフォン等へのプッシュ型洪水情報発信																										○		
	22 住民の避難行動を支援するきめこまやかな防災情報の提供		○				○		○		○		○						○		○				○		○		
	23 効果的な普及、災害支援のための地理空間情報ツール作成検討																						○						
	24 水害リスクラインを活用した水位予測及び洪水予報等の情報発信																										○		
	25 マスメディアと連携した情報発信																										○		
自主防災組織・リーダーの育成	■防災教育や防災知識の普及																												
	26 自主防災組織の育成や活動支援、連携強化	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○																
洪水時の河川情報の見える化（水位・映像等）	■避難行動・水防活動に資する基盤等の整備（取組方針の柱①）																												
	3 洪水に対しリスクの高い箇所を監視する危機管理型水位計の整備																										●		
	4 洪水に対しリスクの高い箇所を監視する河川監視用カメラ等の整備																										●		
	■避難行動・水防活動に資する基盤等の整備（取組方針の柱②）																												
	27 洪水に対しリスクの高い箇所を監視する危機管理型水位計の整備（再掲）							○		○		○												○		○	●		
	28 洪水に対しリスクの高い箇所を監視する河川監視用カメラ等の整備（再掲）																										●		
	29 河川のリアルタイム映像の提供設備の検討（再掲）																										●		
ハザードマップ等の作成・周知	■洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等																												
内水ハザードマップ等作成	7 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難計画の見直し		●				●		●																	○			
浸水想定区域図の作成	8 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知	○	●	○		○	●	○	●	○		○																	
	9 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難情報の発令基準の見直し		●				●		●																	○			
	11 各市町が管理する避難所の収容人数等を共有し、隣接市町村との連絡体制の構築		●				●		●																				

減災対策・流域治水プロジェクトの実施状況（小瀬川）

【実施状況の凡例】●:完了、○:実施中、△:検討中

赤文字:前回調査時からの変更部分

フォローアップ項目		大竹市		廿日市市		岩国市		和木町		広島県		山口県		広島森林管理署		森林整備センター		広島地方気象台		下関地方気象台		国土地理院		弥栄ダム管理所		太田川河川事務所		オブザーバー 中国電力㈱	
		流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策	流域治水	減災対策
要配慮者利用施設の避難確保計画の作成支援	■洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等																												
	10 要配慮者利用施設の避難確保計画作成及び避難訓練の促進	○	○	○		○	○	●	●	○		○												○		○			
海抜表示物の設置	30 行政機関の災害対応力向上のための地理空間情報の提供及び技術支援（再掲）	○						○														○							
水防活動の効率化及び水防体制の強化	■避難行動・水防活動に資する基盤等の整備（取組方針の柱②）																												
水防訓練の実施	31 防災拠点の中心となる庁舎等の代替施設となり得る民間施設等との提携・連携		●				●		●		●		●														●		
	■水防活動の効率化及び水防体制の強化																												
	32 水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施		○				○		○																				
	33 小瀬川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について水防団や地域住民が参加する合同点検を実施	○	○	○		○	○	○	○	○		○						○		○				○		○	○		
	34 リアリティのある水防訓練の実施（再掲）		○				○		○		○		○						○		○				○		○		
	35 備蓄水防資材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認		○				○		○		○		○														○		
排水計画の作成及び排水訓練の実施	■排水計画の作成及び排水訓練の実施																												
	36 排水施設の情報共有、排水手法の検討を踏まえた排水計画の作成		●				●		●																		●		
	37 排水計画に基づく排水訓練の実施	△	△			○	○	○	○			○														○	○		
	38 樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保												○														○		
インフラDXにおける新技術の活用																													
	・河川管理施設の自動化・遠隔化																									○			
	・デジタル技術を活用した災害リスクの可視化									○																			
	・三次元河川管内図の整備																									○			
	・BIM/CIM適用による三次元モデルの積極的な活用																									○			
	・水害リスクデジタルマップの拡充・オープンデータ化																									○			
	・洪水予測の高度化																									○			
民間企業におけるBCP作成支援																										○			

④グリーンインフラの取組

流域治水プロジェクトにおける取組項目	減災に係る取組方針における取組項目																												
生物の多様な生息環境の保全・創出、魚道改善等による生物の縦断的連続性の確保																										○			
環境学習への場の提供 弥栄ダム湖周辺環境の利活用										○														○		○			
多様な水際環境の創出，澪筋や瀬・淵の保全										○																			
生物の多様な生息環境の保全・創出										○				△		○													